



チーム唯一の6年生

甲子園出場を夢見て練習に励む



亀 岡グラウンドで元氣よく白球を追いかける野球少年たち。その中で「こんなにちは」とひととき大きな声で礼儀正しくあいさつしてくれたのは「平戸少年野球クラブ」でキャプテンを務める小瀨正樹さん。チームで

唯一の6年生です。ポジションはキャッチャー。先頭に立って12人の部員をまとめています。練習は月・水・金の週3回。大会での上位進出を目指して、練習に励んでいます。始めたきっかけを聞くと「低

学年の頃まではやんちゃだったので、お母さんから何かスポーツをしなさいと言われ、最初はサッカーに入ろうかと思っていたんですが、平戸少年野球クラブを見学したら面白そうだったので、野球を始めました」と話します。

「キャッチャーは防具を付けるので、今の季節は暑いしとてもつらいですが、試合で盗塁を刺したときはすごくうれいんです。まだまだ肩が弱いので、ソフトバンクの甲斐選手みたいな強肩のキャッチャーになりたい」と意気込みます。

指導する松本監督は「性格は素直でやさしく、どちらかというとプレーでチームを引っ張るタイプですね。6年生1人で大変だと思いますが、キャプテンとしてこれからもチームを引っ張って欲しい」と期待を寄せます。

「中学校に行っても野球部に入り、高校では甲子園に出場したい」と話す正樹さん。甲子園に出て盗塁を刺すことができるキャッチャーになれるよう、これからも練習に励みます。

応援団から一言
『これからも応援し続けます』 父・正彦さん

入団してから、社会性、自主性、夢を持てる子どもに成長させてもらった監督、コーチに感謝しています。

夢は甲子園。大きな夢を持ち、そこに向かうために日々努力を惜しまない姿に、親として誇りに思うと同時にこれからも応援し続けたいと思っています。



平戸小学校
6年
小瀨 正樹さん
大野町

サッカーのワールドカップ期間中は、日本代表をずっと応援していたというサッカーも好きな一面も。

野子中学校が最高賞の総務大臣賞

問 人事課秘書広報班 内線2324



「ネット上 守ろうルール・自分・友」

インターネットの情報セキュリティなどに関する「情報の安心安全な利用のための標語」学校部門で、最高賞にあたる総務大臣賞を野子中学校が受賞しました。これは、電気通信事業団体などで構成する「情報通信における安心安全推進協議会」が募集したもので、全国から学校部門に89点、個人部門に2万4923点の応募がありました。

1月に生徒会長に就任した松永海喜さんが全生徒に標語作りを呼びかけたのがきっかけで、集まった15点の中から選んだ「ネット上 守ろうルール・自分・友」を学校部門に応募しました。

松永さんは「こんな大きな賞をもらってびっくりしました。これからネットを使うときは、ルールを決めて正しく使いたい」と受賞に際して話してくれました。

P 2	目次・野子中学校総務大臣表彰・人口の動き・交通事故件数・火災救急件数
P 3	夢に向かって羽ばたけ
P 4~P 9	特集 空き家を賢くつなぐ
P10~P11	世界文化遺産登録決定
P12	そうだ図書館へ行こう
P13	今月のレシピ・世界遺産
P14	高齢者の通いの場訪問
P15	市民総合相談室・国際交流員の日記
P16~P17	子育て・健康応援コーナー
P18~P21	見逃せない情報がここに(お知らせ)
P22	平戸市職員採用試験案内
P23	暮らしに役立つ情報がここにも(お知らせ)
P24~P25	まちのできごと
P26	うぶ声&おくやみ
P27	ハッピーバースデー
P28	カレンダー

人口の動き		平成30年7月1日現在	
■総人口	31,678人(-13人)	■男性	14,921人(-7人)
平戸地区	18,282人(-20人)	■女性	16,757人(-6人)
生月地区	5,473人(-2人)	■世帯数	14,059戸(+10戸)
田平地区	6,854人(+11人)	※()は、前月との比較	
大島地区	1,069人(-2人)	問 市民課戸籍住民班 内線2524	

交通事故件数	火災救急件数		
平成30年6月末現在	平成30年6月末現在		
■件数	26件(40件)	■火災	14件(25件)
■死者	0人(1人)	■救急	883件(838件)
■負傷者	39人(53人)		
※()内は昨年同期		※()内は昨年同期	
問 総務課危機管理班 内線2313		問 消防本部予防課 内線22-3167	